

吹田民主商工会 いんぷお め〜しよん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 63833-2211
FAX (06) 63822-8190
http://www.suita-minsyou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

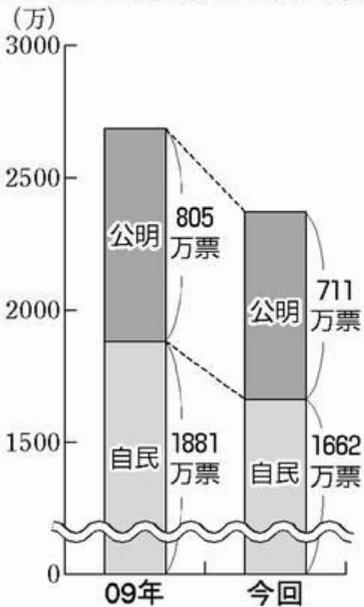
毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

2012年衆議院選挙の結果を受けて

2012年12月19日 吹田民主商工会第49期第2回理事会

(1) 総選挙は自民党の大勝、民主党の大敗、護憲政党的の後退という結果で終わりました。しかし、自民党は219万票、公明党も94万票を前回から比べて減らしており「支持」されたわけではありません。「民主党への失望」が生んだ結果です。政策的には消費税増税問題や原発問題、TPP問題などが重要問題でしたが、噛み合うこともなく、争点が争点らしく成り切れませんでした。有権者は景気や社会保障の対策に強い関心を寄せましたが、自民党や公明党、維新の会の政策は、国民の要求にこたえるものとはなっていない。危険なのは、憲法改悪を持ち出したものの十分な政策論争もないうまま、信任されたかのような言動をとっていることです。

2009年総選挙と今回の比例代表の得票数



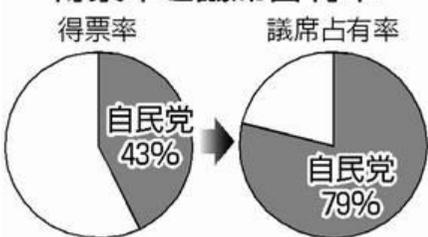
2009年総選挙と今回の比例獲得議席数



しんぶん赤旗 2012年12月18日付より

(2) 今回の選挙結果の背景には2つの大きな問題があります。一つは選挙制度の問題です。小選挙区で自民党は43%の得票で79%の議席を有しました。民意を正確に反映できない選挙制度を正す必要があります。完全比例代表制度か中選挙区制への復活は、日本の民主主義にとって緊急の課題です。第2の問題は、マスコミ報道の退廃です。解散前は自民党総裁選挙や維新の会の報道の異常さ。解散後は、自民、民主、第三極、みんなを中心とした報道の繰り返し。国防軍や核保有発言など、戦後社会の出发点を掘り崩すほどの重要発言が繰り返されているにも関わらず、批判も評論もすることなく情報を垂れ流しました。あげくに世論調査報道を口実とした議席予想です。これは投票先を模索する有権者の判断を固定

自民党の小選挙区での得票率と議席占有率



(3) 民意と国会議員の議席数の乖離は小選挙区制が採用される限りは狭まることはありません。国民が求めているのは内需を温める景気対策であり、安心して生活できる社会保障制度です。その上、消費税、原発、TPP、憲法などの問題が、選挙後こそ真正面から突き付けられます。金融の規制緩和と国土強靱化政策を景気対策とする自民党と国民との矛盾、10年かけて原発問題に結論を出す自民党と国民との矛盾、国益を守ると言いながらTPP参加に前のめりになる自民党と国民との矛盾、憲法改悪を議論する自民党と国民との矛盾、など広範囲で矛盾が高まることは確実です。憲法を守れとの統一戦線の構築が期待されている情勢でもあります。

(4) 消費税問題は参議院選挙の結果を受けて判断されることになっています。「秋の景気動向」との発言は、景気ではなく、参議院選挙で自民・公明が勝つかどうかで判断されるものです。それまで、ダンマリを決め込むのが自民党安倍総裁の作戦です。なぜならば、消費税増税を言うことで政権が吹っ飛んでしまうからです。消費税増税中止の闘いはこれからが正念場です。

伝言板

年末調整実務会

会場は民商会館 (時間厳守)

12月27日 (木) 昼2時〜3時半、夜7時〜8時半

1月9日 (水) 昼2時〜3時半、夜7時〜8時半

賃金台帳、各種控除証明書、税務署からの書類忘れずに

年末年始休暇

12月29日〜1月4日。1月5日は終日事務局会議です。

新会員申告説明会

1月6日 (日)、1月20日 (日) 朝9時半

年末に配布させていただいたパンフレット持参を新会員以外の方もご参加できます。

2013年新春会

1月14日 (月) 夜7時 内本町コミセン

会費4000円 申し込みは事務局まで

無料法律相談会 (要予約)

1月17日 (木) 昼1時 民商会館

北大阪総合法律事務所 弁護士さんが対応します。

1月班会は21日以降に予定しています。

お買い物は地元市場商店街で。商工業者の繁栄は市民とともいー!